

令和7年度 美術科 <第2学年> 年間指導計画と評価規準

美術科 教科の目標

- 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
 - (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
 - (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

美術科 第2学年の目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

第2学年年間指導計画（評価規準）

★ 知は、知識・技能 思は、思考・判断・表現 主は、主体的に学習に取り組む態度

月	単元名	指導内容	評価規準	評価方法
4	オリエンテーション ／あなたの美を見つけて 大切なものを スケッチ、写真で 伝える <2時間>	《オリエンテーション》 ○1年間の美術の学習 鑑賞(1)ア(7)	知 ・美術に対する心構えを学び、授業の進め方や注意事項を理解できる。 主 ・美術の授業に興味をもち表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	授業観察 振り返りシート 作品 定期テスト
		《表現～写真・絵画》 ○描くもののよさを見つけ、表現を工夫して鉛筆スケッチができる。 ○互いの作品を鑑賞し、表現の意図や工夫について考え見方・感じ方を深める。 表現(1)ア(7) 共通事項(1)アイ	知 ・造形的な特徴などを基に、形や色彩、明暗、質感などがもたらす効果やよさや美しさ、印象などを自分の伝えたいイメージの表し方・捉え方として理解している。 ・線の強弱や水の加減などの鉛筆や絵の具の生かし方などの基本を再確認し、意図に応じて工夫して表している。	
			思 ・描くもののよさを自分なりの伝え方の方法で考え、用具の扱いを工夫してスケッチや写真で、見る人に伝わる表現する構想を練って表している。 ・造形的なよさや美しさを考えながら、作者の考え方や表現の工夫などについて考えて、見方や感じ方を広げている。	
			主 ・スケッチで表現し伝えることのよさを味わい、自分なりに大切なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。また、友だちの表現や発表から大切なものを意味や考え方を知ろうとしている。	
5	ひと目でわかる みんなの色、 デザイン <2.5時間>	《表現～デザイン》 ○色彩の色味や明るさ、鮮やかさを捉える学習や、色彩から感じる優しさや楽しさ、寂しさなどを捉えることができ、色彩の組み合わせによる構成の美しさ	知 ・形や色彩などが感情にもたらす効果や構成の美などを基に、そこから生じる印象の変化を全体のイメージで捉えることを理解している。 ・美術の創造活動の喜びを味わい配色や構成によるイメージの変化などを基に構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	授業観察 振り返りシート 作品 定期テスト

6		<p>を捉えることができる。 (色彩の特徴や効果を深く知る)</p> <p>表現(2)ア(7) 共通事項(1)ア、イ</p>	<p>思</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機能と美しさとの調和を基に使う人や場所、社会との関わりなどから主題を生み出し、人と形や色彩の美しさなどとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。 ・使う目的や機能との調和のとれた美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 	
			<p>主</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザインする活動の喜びを味わい主体的に使う人の立場や気持ちを考えて構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・デザインする活動の喜びを味わい主体的に使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	
7	<p>自由な視点で風景を見つめる</p> <p>(写真で伝える・スケッチで描くことで伝える) <6時間></p>	<p>《表現・鑑賞》</p> <p>○普段とは違った視点から身近な風景を見つめ、感じ取ったイメージなどから主題を生み出し、構図の工夫や効果などを考え、材料や用具の特性を生かして創造的に絵や写真で表す。</p> <p>○互いの作品を鑑賞し合い、造形的なよさや美しさを感じ取り、美意識を高め、見方や感じ方を深める。</p> <p>表現(1)ア(7) 表現(2)ア(7) 鑑賞(1)ア(7) 共通事項(1)ア、イ</p>	<p>知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・形や色彩などが感情にもたらす効果や、見上げる、見下ろす、近づくなど視点の位置による見え方の違い(視点の工夫)などを基に、そこから生じる印象の変化を全体のイメージで捉えることを理解している。 ・絵の具や写真技法などの特性を生かし、意図に応じて視点の工夫をし、創造的に表している。 	<p>授業観察 振り返りシート 作品 定期テスト</p>
			<p>思</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視点の違いや構図の工夫によるイメージの変化を基に主題を生み出し、構図などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 <p>主</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近なものの特徴や美しさなどを描いてみることに関心をもち、意欲的に取り組むことができる。 ・自分や友達の作品の良さや美しさを感じとることができ、授業を具体的に振り返り、気づきや学び、自分の課題を見つけ、次に生かそうとしている。 	
8	<p>夏の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・暮らしに息づくデザインやアート ・ポスター(希望者) 	<p>《鑑賞》</p> <p>○ジャポニスムの表現の特色や時代背景などに関心をもち、作品の特徴や日本美術の作風がどのように生かされているかなどを捉え、表現の特色や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、美術を通じた国際理解、美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める。</p> <p>鑑賞(1)ア(4) 共通事項(1)ア、イ</p>	<p>知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構図や色彩、線などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、日本美術の作風や印象を捉えることを理解している。 	<p>提出レポート(PC) 作品</p>
			<p>思</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジャポニスムの表現の特色や美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 	
			<p>主</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジャポニスムの表現の特色や美しさ、時代背景などに関心をもち、意欲的に鑑賞に取り組むことができる。 	
9	<p>イメージを抽象的な表現で表そう</p>	<p>《表現～絵画》</p> <p>○感情やイメージなどを「抽象的表現」で捉え、形</p>	<p>知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザインやアートとは何かを考え、町の中でどのような役割をしているのか具体的に考えることができる。 	
			<p>思</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザインやアートが町の中でどのような役割をしているのか具体的に考え、気になるものを見つめることができる。作者の制作した意図や狙いとは何なのか、考え言葉としてまとめることができる。 	
			<p>主</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近なものの特徴や美しさなどを描いてみることに関心をもち、意欲的に取り組むことができる。 ・自分や友達の作品の良さや美しさを感じとることができる。授業を具体的に振り返り、気づきや学び、自分の課題を見つけ、次に生かそうとしている 	
9	<p>イメージを抽象的な表現で表そう</p>	<p>《表現～絵画》</p> <p>○感情やイメージなどを「抽象的表現」で捉え、形</p>	<p>知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・形や色彩が感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、形や色彩の組み合わせを全体のイメージで捉えることを理解している。 	<p>授業観察 振り返りシート</p>

	<p><7 時間></p>	<p>や色彩などで表すことに 関心を持ち、これまでの表 現体験も参考に、感じ取っ たことや考えたことを基 に主題を生み出し、形や色 彩、構成などの効果を考え 材料の特性を生かして創 造的に絵や立体で表す。 ○互いの作品を鑑賞し合 い、造形的なよさや美しさ を感じ取り、美意識を高め、 見方や感じ方を深める。 表現(1)ア(7) 表現(2)ア(7) 鑑賞(1)ア(7) 共通事項(1)ア、イ</p>	<p>・絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方 法を追求して創造的に表している。</p>	<p>作品 定期テスト</p>
	<p>地域宣伝 デザイン提案！ ～地元のお店をデザ インで紹介しよう。 <4時間></p>	<p>《デザイン・鑑賞》 ○デザインの役割を知 り、使う人の立場や気持 ちを考えたデザインに 関心を持ち、機能と美し さの調和、使う人や場所 などを基に主題を生み出 し、材料や用具の特性 を生かし、見通しを持っ てデザインし表す。 ○使う人への気持ちや 場面、楽しさなどから主 題を生み出し、材料や用 具の特性を生かし見通 しを持って創造的に表 す。 ○互いの作品を鑑賞し、使 う目的や機能との調和の とれた美しさなどを感じ 取り、表現の意図と創造 的な工夫などについて考 えるなどして、美意識を 高め、見方や感じ方を 深める。 表現(1)イ(7) 表現(2)ア(7)(イ) 鑑賞(1)ア(イ) 共通事項(1)ア、イ</p>	<p>・形や色彩、材料などの性質や、造形的な特徴などを基に、 全体のイメージで捉えることを理解している。 ・材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表 現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えなが ら、見通しを持って創造的に表している。</p>	<p>授業観察 振り返りシート 作品 定期テスト</p>
10		<p>・機能と美しさとの調和を基に、使う人や場所、社会との 関わりなどから主題を生み出し、人への優しさと形や色 彩の美しさなどとの調和を総合的に考え、表現する構想 を練っている。 ・使う目的や機能との調和のとれた美しさなどを感じ取 り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなど して、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う人の立場 や気持ちを考え、表現の意図と創造的な工夫などについて考 えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深める。 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う目的や機能 との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現 の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感 じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	
11	<p>動きのある人物像を つくろう <4.5 時間></p>	<p>《表現～立体》 ○人の動きや体のバラン スに関心を持ち、クロッキ ーのイメージなどから主 題を生み出し、形や重心の 効果、動きの感じ、躍動感 などを捉え、材料の特性を 生かして創造的に立体で 表す。 ○互いの作品を鑑賞し合 い、造形的なよさや美しさ を感じ取り、美意識を高め、 見方や感じ方を深める。 表現(1)ア(7) 表現(2)ア(7) 鑑賞(1)ア(7) 共通事項(1)ア、イ</p>	<p>・形などが感情にもたらす効果や、関節や重心の位置など 造形的な特徴を基に、動きの感じや躍動感などを全体のイ メージで捉えることを理解している。 ・材料の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追 求して創造的に表している。</p>	<p>授業観察 振り返りシート 作品 定期テスト</p>
12		<p>・人の動きを深く見つめ感じ取ったことなどを基に主題を 生み出し、形や重心の効果を考え、創造的な構成を工夫し、 心豊かに表現する構想を練っている。 ・造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の 意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識 を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に人の動きの特徴 や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて自分の 表現方法を追求して創造的に彫刻で表したりする表現の学 習活動に取り組もうとしている。 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや 美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工 夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の 学習活動に取り組もうとしている。</p>	

	明かりや 光の造形 ＜5時間＞	《表現～デザイン・立体》 ○光や影の効果を生かしたデザインに関心を持ち、空間の美しさや使う場面などを基に主題を生み出し、光の形や色彩の変化、空間に与える印象などを捉え、見通しを持ってデザインし表す。 ○互いの作品を鑑賞し、使う目的や機能との調和のとれた美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深める。 表現(1)イ(7) 表現(2)ア(7)(イ) 鑑賞(1)ア(イ) 共通事項(1)ア、イ	知 思 主	<ul style="list-style-type: none"> ・光の形や色彩の変化が感情にもたらす効果などを基に、空間に与える印象を全体のイメージで捉えることを理解している。 ・材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 ・光がつくり出す空間の美しさを基に、使う場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて光の色や影の効果など調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現する構想を練っている。 ・光がつくり出す空間の美しさや機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 ・あかりづくりの活動の喜びを味わい主体的に光や影の効果を基に構成や装飾の目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・あかりづくりの活動の喜びを味わい主体的に光がつくり出す空間の美しさや機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	授業観察 振り返りシート 作品 定期テスト
1					
2					
3					
	雪舟に学ぶ水墨画の世界～墨の濃淡で作る世界～ ＜2時間＞	《鑑賞・表現》 ○墨などの性質や技法に触れながら、表したいものやイメージから主題を生み出す。 ○主題を基に、濃淡や線などの効果を考え、造形的な表現の構想を練り、工夫して表す。 ○互いの作品や作家の作品を鑑賞し合い、よさや美しさ、表現の工夫などについて話し合う。 表現(1)ア(7) 表現(2)ア(7) 鑑賞(1)ア(7) 共通事項(1)ア、イ	知 思 主	<ul style="list-style-type: none"> ・水加減による濃淡や筆の運びによる線の勢いなどが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、墨などの単色によりつくり出されるイメージを全体で捉えることを理解している。 ・墨などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 ・表したいものやイメージを基に主題を生み出し、濃淡や線などの効果などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 ・造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に墨などの特性を基に構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	授業観察 振り返りシート 作品 定期テスト 鑑賞ワークシート